

外来診療のご案内

令和3年10月18日改定

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器・感染症内科	北里 裕彦 今岡 治樹 <small>(風管支喘息・COPD外来)</small>	今岡 治樹 <small>(禁煙外来のみ) (要予約)</small>	今岡 治樹		島松 文恵	北里 裕彦 <small>(禁煙外来のみ) (要予約)</small>	北里 裕彦 <small>(専門外来のみ) (要予約)</small>	北里 裕彦 最所 知佳		
腎臓内科			篠塚 由梨 南 浩	篠塚 由梨 <small>(再診のみ)</small>			南 浩 <small>(再診予約のみ)</small>			
内分泌・代謝・糖尿病内科 (甲状腺)	曾根崎 文	渡邊 千加世 <small>(再診のみ)</small>	渡邊 千加世	曾根崎 文		渡邊 千加世 <small>(再診のみ)</small>	曾根崎 文 副島 恵理 <small>(再診のみ)</small>	副島 恵理	光井 暁子 渡邊 千加世	曾根崎 文 <small>(再診のみ)</small>
消化器内科	松隈 則人 荒木 俊博		増田 裕 荒木 俊博		松隈 則人 佐々木 望		増田 裕 高田 珠里		高田 珠里	
循環器内科	曾根崎 至誠 竹下 奈穂		佐藤 宏美		曾根崎 至誠 豊増 謙太		曾根崎 至誠 豊増 謙太 <small>(ペースメーカー外来 13:30~要予約)</small>	豊増 謙太 佐藤 宏美		

診療科	月	火	水	木	金
一般消化器外科	亀井 英樹 <small>(初診のみ)</small> 堀尾 卓矢	亀井 英樹 白水 和雄 田中 優	白水 和雄	亀井 英樹 <small>(初診のみ)</small> 堀尾 卓矢 田尻 健亮	亀井 英樹 田尻 健亮
乳腺外科	田中 眞紀 山口 美樹 <small>(初診のみ)</small> 竹中 美貴	合田 杏子	田中 眞紀 <small>(初診のみ)</small> 山口 美樹 竹中 美貴	合田 杏子 <small>(予約のみ)</small>	田中 眞紀 <small>(再診予約のみ)</small> 山口 美樹 竹中 美貴 <small>(初診のみ)</small> 合田 杏子 <small>(予約のみ)</small>
化学療法室	田尻 健亮 合田 杏子	三輪 啓介 竹中 美貴 田尻 健亮	合田 杏子 田中 優	横山 吾郎 山口 美樹	三輪 啓介 堀尾 卓矢

診療科	月	火	水	木	金
形成外科		井上 要二郎 <small>(インプラントの 約は10:30以降 11:00)</small>	矢永 博子 <small>(毎月第4水曜日 12:30~)</small>		

診療科	月	火	水	木	金	
整形外科	安藤 則行 野口 幸志		大作 明広 野口 幸志 <small>(足の外科・ 足のスポーツ外来 足の外科・足のスポーツ外来)</small>	野口 幸志 <small>(足の外科・ 足のスポーツ外来 ひざスポーツ専門)</small>	安藤 則行 <small>(再診のみ)</small> 副島 崇 新患担当医	樋口 富士男 <small>(毎月第1金曜日 (要予約14:00~))</small>

診療科	月	火	水	木	金
産婦人科	畑瀬 哲郎 三嶋 すみれ	園田 豪之介 三嶋 すみれ 宮原 英之	園田 豪之介 三嶋 すみれ 宮原 英之	畑瀬 哲郎 園田 豪之介 宮原 英之	

※現在、分娩の取り扱いを休止しております。 ※産婦人科受診の方は、新患・再診ともに予約をお願い致します。

診療科	月	火	水	木	金
泌尿器科	平野 泰嗣	平野 泰嗣	星野 龍志	平野 泰嗣	平野 泰嗣 小嶺 信之亮 <small>(受付10:30まで)</small>

診療科	月	火	水	木	金
麻酔科/ペインクリニック内科	杉山 和英 <small>(予約のみ)</small>		杉山 和英 <small>(予約のみ)</small>		杉山 和英 <small>(予約のみ)</small>

診療科	月	火	水	木	金
眼科	久留米大学医師				

診療科	月	火	水	木	金
皮膚科	久留米大学医師				

診療科	月	火	水	木	金
放射線科(画像診断)	河野 れい	寺崎 洋	河野 れい	寺崎 洋	寺崎 洋

※他院からの紹介・検査依頼に基づいて画像診断を行いますので、患者さまからの直接のお申込はできません。

診療科	月	火	水	木	金
放射線科(放射線治療)	※当院を受診中の患者さまを対象とした診療を予約制で行っています。毎週火曜日(午前) 担当医: 久留米大学非常勤医				
総合診療科	荒木 俊博	豊増 謙太	南 浩	篠塚 由梨	消化器内科 医師

診療科	月	火	水	木	金
女性総合診療科(水曜午後)	荒木 俊博	豊増 謙太	南 浩	篠塚 由梨	消化器内科 医師

※各診療科すべて、初めて受診される方も再来の方も事前のご予約が必要となります。
 担当医 佐々木 望(消化器内科)/亀尾 順子(内分泌内科)/上松 章子(内科)/守屋 普久子(泌尿器科) ※泌尿器科 第1水曜日は完全予約制ですので受診希望の方は事前のご予約が必要となります。
 田中 眞紀・山口 美樹・竹中 美貴・佐藤 宏美(乳腺外科・外科)/高尾 真美(産婦人科)

診療科	月	火	水	木	金
精神科(リエゾン)	※当院を受診中の患者さま対象(紹介予約制)、患者さまからの直接のお申込みはできません。毎週木曜日(午後) 担当医: 佐藤 守				
腎センター	(シャントトラブルの紹介は、前もって地域連携室へご連絡ください)				

診療科	月	火	水	木	金	土
腎センター外科	枝國 節雄	枝國 節雄		枝國 節雄	枝國 節雄	
血液透析	●		●	●	●	●
CAPD	●			●		



JCHO 久留米総合病院 Japan Community Healthcare Organization: JCHO

〒830-0013 福岡県久留米市榊原町 21 番地

TEL: 0942-33-1211 FAX: 0942-32-0113 URL: https://kurume.jcho.go.jp/

2021年10月発行 発行責任者: 院長 田中 眞紀 編集: 広報委員会



JCHO くるめニュース

ほとめき

No.28
2021
秋号

「ほとめき」とは筑後の方言で「おもてなし」という意味です。
書: 院長 田中 眞紀



撮影: 「コスモス」

当院の理念

地域住民の多様なニーズに応え、安全・安心で心の通う医療を提供する

方針

1. 利用者の尊厳を守り、地域での包括的な医療支援やサービスに努める
2. 地域に密着した公共性の高い医療を目指す
 - ① 地域医療機関との連携を強化する
 - ② 地域に特色のある医療を担う
3. 質の高い医療を提供するために資質の向上に努める

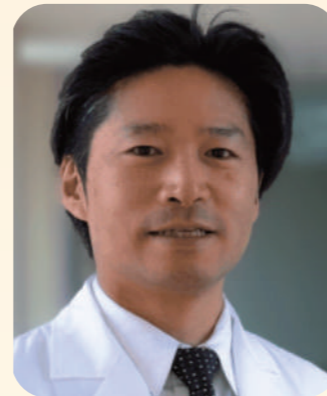


ジェイコー 独立行政法人地域医療機能推進機構

JCHO 久留米総合病院

足が痛くなる病気

JCHO 久留米総合病院 整形外科 野口 幸志



私たちの足は身体の中で地面と接する唯一の器官であり、日常生活において大きな負担を受けているため、多彩な痛みやしびれ、捻挫などによる外傷が起きる部位です。足部は28個の足部骨が複雑に組み合わさって多くの関節を作っており、それぞれの関節は靭帯や腱、筋肉によって支えられています。病気や外傷は、この複雑な構造のそれぞれの部位に発生するため、病態も多彩で診断が難しいことがあります。

—外反母趾、扁平足など変形による障害は多い—

外反母趾は、母趾が小趾の方へ曲がり、母趾の内側が突出して痛む病気です。発生する原因は様々ですが、特に女性でヒールが高くつま先が細いなど、前足に負担のかかる靴を履き続けることで起こります。変形が強くなると足のアーチ構造が崩れて、前足のうら側にタコ(胼胝)ができて痛んだり、前足で地面を踏み返すことができずに歩行に支障が出たりもします。扁平足は土踏まずの縦アーチが崩れて起こりますが、どの年代でも起こり得ます。大人になって扁平足になってきた場合、内くるぶしの下が腫れて痛みがあるようであれば、要注意です。縦アーチを支えている腱が傷んでいる可能性があり、放置しておくとも変形が進行していきます。この他、踵の骨から足先に走っている強靭な線維(足底腱膜)が傷んで生じる足底腱膜炎、足趾の間で神経が圧迫されて前足から足趾にかけて痛みやしびれを生じるモートン病などもあります。足底腱膜炎に特徴的な症状は、朝起きて1歩目を踏み出す時に踵に激痛が走ります。モートン病は、前足から足趾にかけての痛みやしびれが主な症状であるため、腰の椎間板ヘルニアとして治療されていることもあります。

—スポーツだけでなく日常生活でも多い足首の捻挫 放置すると二次損傷の危険—

外傷で最も頻度が高いのは、足首の捻挫で特にスポーツ外傷では発生数の15~20%を占めると言われています。多くは足首を内側にひねることで起きる外側靭帯の損傷で外くるぶしの周りが腫れて痛みます。初回に適切な治療をして靭帯を修復することが重要ですが、放置して「捻挫ぐせ」になっていくケースが多く見られます。つまり、損傷した靭帯を放置してしまうと、例えつなごうとしても伸びたままとなるため「捻挫ぐせ」になってしまいます。この状態が長く続くと捻挫を繰り返すことで徐々に足関節の軟骨が傷み、変形性足関節症に移行する恐れがあります。捻挫は「たかが捻挫」と軽視されがちですが、靭帯損傷ということ今一度、再認識していただき、痛みや腫れを伴う場合は、整形外科を受診して初期治療を怠らないことが大切です。

—関節鏡視下の低侵襲手術や人工足関節置換術の進歩—

足関節外側靭帯損傷(捻挫)の手術では、関節鏡視下に靭帯の修復を行えるようになりました。術後の痛みや腫れも少なく日常生活やスポーツ復帰までの期間も短くなっています。また、変形性足関節症に対して行われる人工足関節置換術も新しい機種の開発により、ここ数年、普及しています。現時点では限られた施設でしか行われていませんが、当院はその数少ない病院のひとつです。除痛効果はもちろんですが、関節固定術と違って関節の動きを残せることが最大のメリットです。70歳以上で変形が軽度の方には積極的に勧められる手術であり、今後更に発展していくと確信しております。



これ全部
整形外科で治せます
整形外科医へご相談ください



5月より就任いたしました

JCHO 久留米総合病院 形成外科 井上 要二郎



5月より就任いたしました。久留米大学形成外科の創成期（先代の教授をお迎えする以前）からの古株です。スーパーローテーションが始まるはるか以前に大学の耳鼻科、麻酔科、外科で研修を行い、将来その科の戦力とはならないのに久留米大学ひいてはそのうちできる形成外科の将来のため出世払いで各科に面倒を見ていただきました。大学の形成外科にはおよそ30年、九州がんセンターで10年それぞれ年季奉公を終え、当初お世話になった久留米の地に戻り何か役に立てることはないかとお世話になった先生方のいるこの病院に来させていただきました（出世はしてはませんが）。

形成外科の歴史は古く、紀元前6-7世紀のインドで造鼻術の記載があります。しかし学問として確立されたのは比較的新しく、第一次世界大戦で顔面骨折や広範囲組織欠損などを負った患者さんに Gillies(英)による形成手術が活躍し、第2次大戦後さらに大きく発展を遂げました。我が国での形成外科の歴史はさらに新しく、整形外科・皮膚科・耳鼻科などの一診療班としての位置づけが続き、当初は東京警察病院、東京大学、慶應義塾大学などに独立した診療科が設立されましたが、形成外科が標榜科として認められたのは約20年後の1975年の事でした。

私が卒業した1981年（昭和56年）には久留米大学に形成の医局はまだなく、入局前に耳鼻科で頭頸部がんの研修や研究を行ない、一般外科と麻酔科の研修を行いました。1985年（昭和60年）に慶應大学に国内留学してマイクロサージャリーの基本手技（皮弁、筋皮弁などの組織移植）を学んで久留米大学に伝え、頭頸部癌や食道癌で主にマイクロ下での再建を行い多くの症例のお手伝いをさせていただきました。1996年には大学で初めて顕微鏡下のリンパ管静脈吻合術（およそ0.3mm径）によるリンパ浮腫の治療を始めました。

九州がんセンターでは癌摘出後の再建一般（乳房再建なども）や、子宮癌・乳がん・前立腺癌術後のリンパ浮腫の手術治療などを行ってきました。この病院では形成外科の大きな四分野（先天異常、外傷、腫瘍、整容）の中でも、顔面など目立つ部分の傷や傷痕、ホクロや母斑・粉瘤などの皮膚の良性腫瘍、陥入爪、治りにくい創など日常よく遭遇する疾患の治療を中心に、さらにリンパ浮腫、乳房再建、各科とのチーム医療などで今まで経験した事が何かの役に立つ機会があればと期待しています。

地域連携講演会

医療関係者の方を対象に、当院2階講堂にて講演会を開催しています。

9月22日(水) テーマ：消化器臨床・病理研究会
演題「最近の原発性肝癌の組織分類の動向について」
講師：久留米大学病院 臨床検査部 教授 中島 収先生



今回の講演会では、初のハイブリッド開催をいたしました。職員は当院2階講堂で、連携病院の医師や薬剤師などは院外からWebで参加、という形で開催させて頂きました。皆様、ご参加頂きまして、どうもありがとうございました。

<10月赴任の医師紹介>

2021年10月医師の交替に伴い、3名の医師が当院に赴任しました。よろしくお願ひします。

消化器内科

荒木 俊博医師
(林 めぐみ医師の後任)



産婦人科

宮原 英之医師
(河野 雅法医師の後任)



腎臓内科

森田 真穂医師
(近末 綾子医師の後任)



JMS (ジャパン・マンモグラフィー・サンデー)

今年も健康管理センターにて JMS (ジャパン・マンモグラフィー・サンデー) を 10月17日の日曜日に実施いたしました。

多数の方にご予約頂き、今年も9月末に定員に達しました。

受診希望の方は、早めの予約をおすすめします。毎年10月の第3日曜日が JMS (ジャパンマンモグラフィーサンデー) です。

※ JMS (ジャパン・マンモグラフィー・サンデー) とは、平日に検診を受けに行きにくい多忙な女性の皆様が、休日の日曜日に「乳がん検診」を受けられるよう、全国の医療機関と認定 NPO 法人 J.POSH が協力して毎年10月第3日曜日に乳がん検診マンモグラフィー検査を受診できる環境づくりへの取り組みです。
(認定 NPO 法人 J.POSH ホームページより)

お仕事 子育て 介護 など J.M.S.
多忙な平日をお過ごしの方の皆様に！
2021年 10月17日 日曜日
乳がん検診・子宮頸がん検診が受診できます！

乳がん検診

- 久留米市民検診の乳がん検診受診対象の方 (税込)
 - マンモグラフィー検査 (1方向) : 50歳以上の高齢年齢の女性 700円
 - マンモグラフィー検査 (2方向) : 40~49歳までの高齢年齢の女性 1,000円
- 福岡県内広域圏無料クーポンをお持ちの方 無料
- 実費で受診される方 (1・2の対象以外の方)
 - マンモグラフィー検査 (2方向) 4,840円
 - マンモグラフィー検査 (2方向) + 乳房エコー検査 (両者20名様まで) 8,800円

子宮頸がん検診

- 久留米市民検診の子宮頸がん検診受診対象の方 : 20歳以上の女性 900円
- 福岡県内広域圏無料クーポンをお持ちの方 無料
- 実費で受診される方 (1・2の対象以外の方) 3,410円

先着 50名様まで (予約制)

- この日に行う検診は、乳がん検診と子宮頸がん検診のみです。
- その他の検診や産婦科の診察は行ってないことをご了承ください。
- 受診をご希望の方は、ご予約が必須となります。(先着 50名様まで)

当院ホームページ <http://kurumejcho.go.jp/> から申込書をダウンロードして
必要事項をご記入の上送付をお願いします。

TEL : 0942-33-1211 FAX : 0942-33-1218
平日 (月~金) 13:30~16:30の間に連絡ください。

JCHO 久留米総合病院 健康管理センター

がんサロン

- ◆2021年8月6日(金)14:00~15:00 開催
- ◆2021年10月8日(金)14:00~15:00 開催
- ◆2021年12月10日(金)14:00~15:00 開催予定

昨年度(2020年)のがんサロンは、予定していた開催を中止し、コロナ禍での開催方法を模索した一年でした。

今年度(2021年)も蔓延防止重点措置や緊急事態宣言、福岡コロナ特別警報等が発令されたり、解除されたりと普段通りに開催するのは厳しい状態です。

開催するにあたり、「事前予約」と「ワクチンを2回接種した方」という形で感染対策を考慮した方法をとらせて頂きました。

がんサロンでは、看護師によるミニ勉強会も交え、病気について気になることや困っていることを相談したり、お互いの実体験を話したりすることで、学びと癒しの場所として過ごして貰っています。

JCHO 久留米総合病院
がんサロン開催のお知らせ

JCHO 久留米総合病院では、福岡県の蔓延防止重点対策解除に伴い、8月より「がんサロン」を再開致します。がんサロンは、がん患者さんが病状や生活について気になることや、お互いの体験を話したりできる場です。毎回ミニ勉強会も開催しています。

対象：当院でがん治療を受けている患者さん
場所：JCHO 久留米総合病院 2階講堂
日時：14時~15時に下記の内容で開催します

開催日 ミニ勉強会 (15分) のテーマ

- 8月6日(金) 治療にかかるお金について
- 10月8日(金) 治療中のスキンケア・爪・頭皮ケアについて
- 12月10日(金) がんと食事について

感染対策としてがんサロンは予約制で、原則コロナワクチンを2回接種している方の参加とします。(予約時に簡単な問診があります) 参加者にはマスク着用、体温測定を実施し入室前後の手指消毒を行います。

※地域の感染状況によって開催が中止になることもありますので、ご了承ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構
JCHO 久留米総合病院 がん相談支援センター
TEL (0942) 33-1211 (2F)
平日 9:00~16:30まで



健康管理センターよりお知らせ

乳がん・子宮がん自費健診では、下記6コースをご準備しています。ご希望の方は、電話 または FAX にてお申し込みください。

【FAX でお申し込み時の注意点】

- ※ 直近の日付を希望されますと予約枠が取れない可能性がありますので余裕をもって希望日をご記入ください。
- ※ FAX を確認の上、折り返しご連絡いたします。(午後からの対応になります。)

予約制

乳がん・子宮がん自費健診のご案内

乳がん検診・子宮がん検診を希望される方で、
20代の方・妊娠中・授乳中・卒乳後間もない方、ペースメーカー・豊胸手術をされている方・ポートを挿入されている方
は事前にご相談ください。

受付 月曜日 ~ 金曜日 受付時間 9:30~10:00
※子宮頸がん検診は、男性の医師となります。

コース・料金

Aコース	4,840 円	マンモグラフィ
Bコース	8,800 円	マンモグラフィ・乳房エコー
Cコース	8,250 円	マンモグラフィ・子宮頸がん検診
Dコース	12,210 円	マンモグラフィ・乳房エコー・子宮頸がん検診
Eコース	3,960 円	乳房エコー(20代の方)
Fコース	7,370 円	乳房エコー・子宮頸がん検診(20代の方)

- ◇マンモグラフィ 乳房を2枚の板ではさんで圧迫し撮影します。乳がん検診の最も一般的な検査方法で、腫瘍や石灰化像を見つけるのに有効です。
- ◆乳房エコー 乳房に超音波をあてて乳房内部からはね返ってくる反射波(エコー)を画像化して乳腺の状態を調べます。
- ◆子宮頸がん検診 子宮頸部の細胞を採取して調べます。

ご予約は 久留米総合病院 健康管理センター
☎ 0942-33-1211 13:30~16:00
FAX 0942-33-1218

※ 予約電話が込み合いますのでなるべくFAXでの申し込みをお願いします。